みやぎ県議会だより

令和６年
11月定例会特集
第153号

編集・発行　宮城県議会企画広報委員会
〒980-8570　仙台市青葉区本町３丁目８番１号
TEL 022(211)3592　FAX 022(211)3598

第394回宮城県議会（11月定例会）は11月21日～12月11日まで21日間の日程で開かれた。571億6790万円を増額する令和6年度一般会計補正予算など37議案を可決したほか、議員提出の3議案と意見書1件も可決した。一般質問では、県が主導する4病院再編構想や、観光振興・農業・環境などの分野で活発な議論が交わされた。

4病院再編・精神医療センター名取で建て替え

用地選定・診療体制で議論

県「一般病院と連携強化」

仙台医療圏4病院の再編を巡り、県立精神医療センター（名取市）を同市内で建て替える方針となったことを受けて、用地の選定や整備コスト、診療体制などについて議論がなされた。

「建て替え決定では何を重視したか」との議員の質問に、知事は「施設の老朽化や早期の方針決定を望む当事者などの意見を重く受け止めた」と回答。国の次期地域医療構想を見越したセンターの在り方を議員に問われると、保健福祉部長が「課題とされる身体合併症への対応については、精神病床を有する一般病院との一層の連携強化とともに、センターが引き続き精神科救急をはじめとする県内での中核病院の役割をしっかり果たしていくように取り組む」と見解を述べた。

精神医療センターとの富谷市への移転・合築を目指していた東北労災病院（仙台市青葉区）について「移転に関する支援策は」と議員が問うと、知事は「仙台医療圏北部への拠点病院の配置は政策医療の課題解決を目指すものであり、県からは財政支援や医師確保支援を考えている」とした。

仙台赤十字病院（太白区）と県立がんセンター（名取市）を統合する新病院の職員の処遇について議員が尋ねると、知事は「職員の意向に十分配慮し、雇用確保などに最大限努める」と丁寧な対応を約束した。

ほかに、匿名化した医療データを活用する「次世代医療基盤法」に関連し、医療DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進を求める議員に対しては、知事は「法の意義を改めて周知し、県におけるビッグデータ利活用によるヘルスケアの拠点化に向けた基盤作りを進めたい」と応じた。

11月定例会の本会議

仙台空港の物流促進を

県、路線拡大へ取り組み強化

仙台空港（名取市、岩沼市）の利活用について「物流業界の変革期である今こそ、仙台―成田便を復活させ新たな輸送法を確立させることが、物流停滞の解消になるのではないか」との議員の問いに、知事は「仙台空港は東北全体の物流拠点の役割を担っている。航空貨物の取扱量増加に向け、路線の拡大や就航機材の大型化に取り組む」と述べた。

新型コロナ禍で中断していた仙台空港のリニューアル工事の再開を求める議員の声には、土木部長が「仙台―香港便が就航になるなど旅客数の増加が見込まれるため、東北のゲートウェイとして魅力ある空港になるよう、一日も早い工事再開を動きかける」と説明した。

土木関連ではほかに、県の木造住宅耐震補助事業について「1981年以降の新耐震基準の住宅も対象とし、助成額も拡大すべきだ」と議員が求めると、知事は「旧基準の住宅の耐震化を最優先に、新基準の住宅については市町村の意向も踏まえながら助成額の拡大も含め検討する」とした。

水素の利活用 臨海エリアで

脱炭素社会の実現に向け、議員が「仙台塩釜港におけるモビリティー分野での水素の利活用を」と促すと、知事は「自動車メーカーと連携した燃料電池トラックの勉強会開催など、物流事業者の導入ニーズの掘り起こしを行っている。水素需要を拡大し、臨海エリアも含めた新たな水素ステーションの整備という好循環を生み出したい」と述べた。

「電気自動車（EV）の県内の保有割合は全国平均を大きく下回っている」と議員が指摘すると、環境生活部長は「寒冷地は冬季のバッテリー効率低下への懸念が影響し導入が進まない傾向にあるが、技術や市場動向を踏まえながら引き続き環境配慮車の導入促進に努める」と答えた。

「東北電力女川原発2号機（女川町、石巻市）の再稼働は再生可能エネルギーの出力抑制につながらないか」との議員の懸念に、環境生活部長は「国や電気事業者に対し、再エネ電力を最大限活用するための対策を行うよう要望する」とした。

有機農業推進・温暖化対策・松くい虫防除…

農林水産振興策 多岐に

農林水産業の分野でも幅広い議論が展開された。

有機農業に地域ぐるみで取り組む「オーガニックビレッジ」に本年度から県内４市町が参入していることに触れ、議員が「さらなる推進のための取り組みはどうか」と尋ねると、農政部長は「有機ＪＡＳ認証取得費用の補助や、指導員58人の育成など支援体制を強化している」と説明した。

地球温暖化への対応に関する議員の質問には、農政部長は「高温に強い水稲品種の開発のほか、気候変動に適応した技術開発にも取り組んでおり、昨年度は高温を回避したキャベツの栽培法確立など九つの成果を現地指導に生かしている」と述べた。

議員が「アカマツなどで美しい景観が作られている日本三景松島は、松くい虫被害が課題だ」と指摘すると、知事は「被害木の伐倒駆除や感染予防の薬剤散布などに継続して取り組み、一定の成果がある。今後も適切な防除対策を実施する」と話した。

「低脂質・高タンパクで手軽に栄養を取れるかまぼこは、予防医学の観点からも注目されている。さらなる普及を」と議員が呼びかけると、水産林政部長は「練り製品などが持つ栄養特性を料理教室や販売会などで積極的にＰＲし、消費拡大につなげたい」と前向きに答えた。

多賀城の魅力 根付かせて

知事「一帯を誘客エリアに」

観光関連では「創建1300年を迎えた多賀城における歴史認識を根付かせる事業の創設を」と議員が求めた。知事は「県外の同時代のコンテンツと結び付けることで魅力向上につながる」と述べたほか、「多賀城跡南側一帯が誘客エリアとして活用されれば、県全体の観光振興にも効果が期待される」として、同エリアで老朽化が進む東北歴史博物館浮島収蔵庫の移転を検討する方針も示した。

冬季の観光振興について、議員がスキー場の現状と今後の展望を尋ねると、知事は「スキー場の来場者は年々減少し、スキー場も9施設にまで減った。冬季の重要な観光コンテンツであることから、引き続きにぎわい創出に努めたい」と見解を示した。

県が来年度の導入を目指す宿泊税に関して「宿泊事業者に負担が生じないようにするべきだ」と議員が指摘すると、経済商工観光部長は「レジシステムの改修などの経費を支援し、安心して改修作業に着手できるよう、補助スキームを検討している」と説明した。

また、産業振興に関連して議員が「海外戦略の一つとして、香港の活用が考えられる」と提案。知事は「香港においては農産物や工芸品などを現地企業の販売網を活用し販路開拓を進めている。引き続き、国際見本市出展など効果的な手段を検討し販路拡大を強化していく」と強調した。

大衡村での半導体工場建設が白紙となったことを受け、議員が「次なる誘致に向け宮城の優位性をどう訴えるか」と問うと、知事は「半導体分野で世界最先端の東北大の存在や充実した交通インフラなど、優位な立地環境が十分に伝わるよう、工夫を重ねる」と話した。

議決した議案等

可決した発議＜3件＞

○宮城県飲酒運転根絶に関する条例の一部を改正する条例
○刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
○県議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例

可決した意見書＜1件＞

○地方消費者行政の拡充・強化を図るための措置を求める意見書

可決・同意した知事提出議案＜37件＞

○令和６年度宮城県一般会計補正予算
○令和６年度宮城県流域下水道事業会計補正予算
○手数料条例の一部を改正する条例
○産業廃棄物税条例の一部を改正する条例
○地方活力向上地域における県税の課税免除等に関する条例の一部を改正する条例
○事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例
○母子・父子福祉センター条例の一部を改正する条例
○当せん金付証票の発売限度額について　他

採択した請願＜2件＞

○私立高等学校等への助成強化に関することについて
○私学助成拡充に関することについて

※議案等に対する各議員の表決状況については、県議会ホームページに掲載しているほか、議会図書室で閲覧できます。

質問者と主な質問項目

○**一般質問**（16人）
▽**三浦一敏**（共産）４病院再編計画について　他▽**中山耕一**（自民）吉田川・高城川流域水害対策計画の推進、仙台医療圏の病院再編　他▽**横山のぼる**（公明）４病院再編及び医療的ケア児者について、賃上げと価格転嫁対策について　他▽**伏谷修一**（自民）観光立国の推進に向けた取組について、公共施設再編の在り方について　他
▽**枡和也**（県民の声）カーボンニュートラルを目指して、第五期宮城県工賃向上支援計画　他▽**菊地忠久**（自民）不登校対策について、冬季の観光振興について　他▽**熊谷義彦**（立無ク）病院再編の今後の在り方について、女川原発について　他▽**さとう道昭**（自民）病院再編・医療提供体制の諸課題、防犯体制の強化について　他
▽**横山隆光**（自民）観光振興について、農業振興について　他▽**藤原益栄**（共産）宮城の由来に関する県の立場について、住家の耐震強化の取組について　他▽**八島利美**（自民）持続可能な農業振興について、県南地区の企業誘致促進について　他▽**阿部眞喜**（21世紀ク）人工衛星を活用した地方創生について、宮城県県産品について　他
▽**杉原崇**（自民）カワウの被害実態と対策について、県産品の販売支援について　他▽**柚木貴光**（自民）医療ＤＸの推進について、障がい者福祉について　他▽**佐々木奈津江**（県民の声）より良きを求める社会の実現に向けて、農業の明るい未来について　他▽**外崎浩子**（自民）コロナ後の県内中小企業支援策について、歯科技工士養成支援について　他

〈会派名略称〉
自由民主党・県民会議（自民）、みやぎ県民の声（県民の声）、日本共産党宮城県会議員団（共産）、公明党県議団（公明）、立憲・無所属クラブ（立無ク）、21世紀クラブ（21世紀ク）

委員会構成

11月定例会では、議会運営委員会や常任委員会等の委員が選任された。また、予算特別委員会のほか、大震災復興調査特別委員会など五つの調査特別委員会が設置された。

◎は委員長、○は副委員長

議会運営委員会　定数12

◎守屋守武（自民）　荒川洋平（県民の声）　渡辺忠悦（立無ク）　村上久仁（自民）
○高橋啓（自民）　天下みゆき（共産）　菊地忠久（自民）　高橋宗也（自民）
ゆさみゆき（県民の声）　遠藤伸幸（公明）　伏谷修一（自民）　渡辺勝幸（自民）

総務企画委員会　定数10

◎渡辺勝幸（自民）　三浦ななみ（県民の声）　伊藤和博（公明）　髙橋伸二（自民）
○伏谷修一（自民）　金田もとる（共産）　菊地忠久（自民）
坂下賢（県民の声）　渡辺忠悦（立無ク）　佐々木賢司（自民）

環境福祉委員会　定数10

◎横山隆光（自民）　ふなやま由美（共産）　さとう道昭（自民）　中山耕一（自民）
○瀬戸健治郎（自民）　かっち恵（立無ク）　村上久仁（自民）
ゆさみゆき（県民の声）　遠藤伸幸（公明）　高橋宗也（自民）

経済商工観光委員会　定数９

◎渡辺重益（自民）　石森ゆうじ（維新）　守屋守武（自民）
○大池康一（公明）　吉川寛康（21世紀ク）　外崎浩子（自民）
佐藤仁一（県民の声）　杉原崇（自民）　菊地恵一（自民）

農林水産委員会　定数９

◎松本由男（自民）　平岡静香（県民の声）　高橋克也（自民）
○八島利美（自民）　三浦一敏（共産）　熊谷一平（自民）
佐々木奈津江（県民の声）　熊谷義彦（立無ク）　藤倉知格（自民）

建設企業委員会　定数10

◎わたなべ拓（自民）　荒川洋平（県民の声）　阿部眞喜（21世紀ク）　本木忠一（自民）
○遠藤隼人（自民）　藤原益栄（共産）　高橋啓（自民）
佐々木功悦（県民の声）　中島源陽（無所属）　村上智行（自民）

文教警察委員会　定数10

◎伊藤吉浩（自民）　小畑仁子（県民の声）　横山のぼる（公明）　佐々木喜藏（自民）
○村岡たかこ（自民）　天下みゆき（共産）　柚木貴光（自民）
枡和也（県民の声）　小野寺健（維新）　佐々木幸士（自民）

予算特別委員会　議員全員

◎菊地恵一（自民）○佐藤仁一（県民の声）
12月５日及び10日に総括質疑を行い、その後、各分科会での審査を経て、令和６年度一般会計補正予算案等を可決した。
●総括質疑者
村上智行、松本由男、渡辺勝幸、渡辺重益（自民）三浦ななみ、ゆさみゆき（県民の声）ふなやま由美、天下みゆき（共産）大池康一、伊藤和博（公明）渡辺忠悦、熊谷義彦（立無ク）吉川寛康（21世紀ク）小野寺健（維新）中島源陽（無所属）

大震災復興調査特別委員会　定数15

◎村上久仁（自民）　三浦ななみ（県民の声）　石森ゆうじ（維新）　熊谷一平（自民）　高橋宗也（自民）
○杉原崇（自民）　藤原益栄（共産）　阿部眞喜（21世紀ク）　松本由男（自民）　守屋守武（自民）
坂下賢（県民の声）　渡辺忠悦（立無ク）　遠藤伸幸（公明）　渡辺重益（自民）　村上智行（自民）

地域交通対策調査特別委員会　定数９

◎高橋啓（自民）　小野寺健（維新）　瀬戸健治郎（自民）
○天下みゆき（共産）　柚木貴光（自民）　佐々木賢司（自民）
佐藤仁一（県民の声）　村岡たかこ（自民）　伊藤和博（公明）

鳥獣被害対策調査特別委員会　定数10

◎熊谷義彦（立無ク）　金田もとる（共産）　遠藤隼人（自民）　藤倉知格（自民）
○荒川洋平（県民の声）　吉川寛康（21世紀ク）　横山隆光（自民）
佐々木奈津江（県民の声）　八島利美（自民）　佐々木幸士（自民）

子ども・若者支援対策調査特別委員会　定数10

◎小畑仁子（県民の声）　ふなやま由美（共産）　高橋克也（自民）　中山耕一（自民）
○菊地忠久（自民）　かっち恵（立無ク）　わたなべ拓（自民）
枡和也（県民の声）　大池康一（公明）　外崎浩子（自民）

県民所得向上対策調査特別委員会　定数10

◎伏谷修一（自民）　三浦一敏（共産）　さとう道昭（自民）　菊地恵一（自民）
○平岡静香（県民の声）　中島源陽（無所属）　伊藤吉浩（自民）
ゆさみゆき（県民の声）　横山のぼる（公明）　渡辺勝幸（自民）

議長記者会見

11月定例会閉会日の12月11日、髙橋伸二議長が記者会見を行った。

11月定例会を振り返り、「９月定例会で可決された宿泊税の導入に向けた周知・広報などに関することや、４病院再編に関することについて多くの議員が取り上げた」と述べた。

髙橋伸二議長

追加提案の一般会計補正予算については「物価高に苦しんでいる県民の皆さまや事業者の方々に一刻も早く支援の手が届くよう、迅速に審議を行い可決した」と説明。議員提案条例のうち「飲酒運転根絶に関する条例の一部を改正する条例」に関しては、「自転車の飲酒運転も対象とした。これを機に、飲酒運転根絶の取り組みが一層進むことに期待したい」と話した。

新設した「子ども・若者支援対策」と「県民所得向上対策」の二つの調査特別委員会については「いずれも県政において重要な課題となっているため、集中して調査を行い関係施策についてしっかりと審議してほしい」と期待を込めた。

県議会からのお知らせ

●県議会コンサートのご案内
◇次回コンサートの開催予定
・開催日時／定例会開会予定日
２月12日（水）
午後０時15分～45分
・場　　所／県議会庁舎
・出　　演／聖歌隊tutti♪
・ジャンル／合唱
・入 場 料／無料
●傍聴のご案内

本会議の傍聴について、傍聴を希望される方は、本会議開会日当日、議会庁舎１階にある傍聴受付へお越しください。

各委員会について、傍聴を希望される方は、委員会開会日当日、議会庁舎１階ロビーへお越しください。

詳細については、022(211)3571（総務課）までお問い合せください。

企画広報委員会

みやぎ県議会だよりの編集・発行などの議会広報を行っている企画広報委員会の委員の選任が行われました。

◎伏谷修一（自民）○枡和也（県民の声）柚木貴光（自民）ふなやま由美（共産）大池康一（公明）かっち恵（立無ク）阿部眞喜（21世紀ク）石森ゆうじ（維新）

みやぎ県議会だより　検索

●ウェブ版みやぎ県議会だより
県議会をより身近に感じていただけるよう、写真を多く取り入れております。

宮城県議会　検索

●県議会ホームページのご案内
定例会の日程や会議録等をご覧いただけます。

宮城県議会中継　検索

●議会中継のご案内
インターネットで議会中継や録画映像をご覧いただけます。